

令和4年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 (評価)

法人名	NPO 法人 よるべさ	代表者	大山 和彦	法人・事業所の特徴	南北に70キロ以上ある幌加内町の中でも市街地から30キロ以上離れた地域にある事業所です。介護サービスが市街地に集中しており、高齢化が進んだこの地域では除雪病院が遠いなどの事情から地域を離れるしか選択がなかったのですが住み慣れた地域で最後まで過ごしたいという思いを支えていこうと平成24年に開設されました。登録者だけでなく、地域住民も対象とした、体操教室や買物ツアーなどの行事を実施したり、地域のボランティア活動への協力も行っています。
事業所名	スマイルホームえん	管理者	蔵前 直美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1名		9名		1名			5名		

項目	前回の改善計画	取組結果	意見	改善点
A. 事業所自己評価の確認	<p>①毎月の会議で進捗状況の確認を行う。出来ていない点は原因を探り、計画を達成できるようにする。</p> <p>②進捗状況を記録し、事業所での自己評価がどのように行われていたか分かるようにする。</p>	<p>①毎月の会議での確認はしていたができていない原因を探るまでいたらなかった。</p> <p>②会議での確認時共有する記録を取れていなかった</p>		<p>①毎月の面談で、担当者と進捗状況の確認を行う。出来ていない点は職員会議やミーティングなどで議題にし、計画を達成できるようにする。</p> <p>②進捗状況を記録し、事業所での自己評価がどのように行われていたか分かるようにする。</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<p>①担当で、季節テーマに合わせ、年間の計画を立てる。保育所の朝の会を活用し、利用者様も作品制作に参加してもらう。</p> <p>②寮の玄関の飾りつけに際し、利用者様と普段できない箇所の掃除を行う。</p> <p>シフトができた時点で担当で曜日を決めて掃除を行う。えんは利用者様に行ってもらうことを継続する。</p> <p>③玄関ドアの開閉音に気を付ける。</p>	<p>①保育所朝の会での利用者様の作品制作、参加できていた。</p> <p>②寮玄関の作品作りも、利用者様と一緒にできた時も多かった。一緒にしながらお話ししたりもできたが、玄関掃除の担当者決める等実施できなかった</p> <p>③玄関ドアより大きな音が出ている時があった</p>		<p>①担当で、季節テーマに合わせ、年間の計画を立てる。利用者様も作品制作に参加してもらう。</p> <p>②寮の玄関の飾りつけの際に、利用者様と普段できない箇所の掃除を行う。</p> <p>えんの玄関も利用者様と一緒に掃除を行う。</p> <p>③玄関ドアの開閉音に気を付ける。</p>

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>① 事業所の敷地内にテントを張り、中にテーブルとベンチを置く。テーブル作成などを地域の方と協力して行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実践できた。外で利用者様とご家族の面会時に利用したり、地域の方や子供たちも利用してくれていた。 ・地域の方の協力でテーブル作っていただいた。職員でテント張り行ったが、風雨により数回テントが倒壊する事があり、テントは撤去する事となった。テーブルとベンチだけ残した。壊れたテントを修理してくれるなど地域の方の協力があった 		<p>①③④継続する。 ②継続する。テントの倒壊により利用されている方のけがや事故につながらぬよう、天候に合わせてすぐに収納できるものに変更するなど工夫改良を行う。</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>①担当国会議に本人とかかわりのある方に参加してもらおう。コロナの状況をみて、全員で開催できないときは、会議の前に個別で本人の現在の状況説明や、聞き取りを行う。 ②飲食なしのイベントを出来る限り実施する。 ③利用者さんと一緒に老人クラブや自治区の行事へ参加する。</p>	<p>①集まりを避けるため個々に聞き取りを行った。 ②コロナ感染状況を考えつつ、地域ボランティアの協力をいただきイベントを行い、利用者さんも参加できた ③老人クラブ自体が中止になることもあったが開催時は一緒に参加できた</p>		<p>①担当国会議はコロナの状況を見て関係者個々に聞き取りや情報の共有を行う。 ②できる範囲でのイベント開催をして地域交流を図る。月曜日の昼食会も継続、拡散していく。 ③利用者さんと一緒に老人クラブや自治区の行事へ参加する。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>①会議に参加できなかった方へ議事録を配布する。 ②会議では、地域の困りごとを聞き取る。 ③活動報告では、三自治区の方がどのように参加しているかなども報告する。 ④模擬訓練は年間行事計画に入れ込み、保健福祉課とスケジュールを調整し実施する。 ⑤運営推進会議には職員全員が参加する。</p>	<p>①議事録を配布した。 ②毎回、困りごとを聞き取った。今年度買い物について話す機会が多く、会議外で、地域や町との話す場があった。 ③ドライブサロンや体操教室に三自治区の方がどれだけ参加しているのか知らせた。 ④模擬訓練は保健福祉課と調整とれず実施できなかった。連絡網のみの訓練を行った。新しい会員にどのような会なのか説明資料を渡した。 ⑤全員はシフト上難しかったが参加できる職員は昨年より多かった。</p>		<p>①議事録配布は継続する ②会議内で困りごとの意見交換をする。 ③よるべき通信と一緒に推進会議の様子内容を配布し会議内容を委員さん以外にも理解してもらおう ④模擬訓練は継続実施するが実施計画と振り返りを記録する</p>

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>①防災備蓄品リストを作成し、在庫切れや賞味期限切れがないようにする。</p> <p>②自治区防災訓練、地域消防団と提携し、地域の方と共に訓練に参加する。</p> <p>③防災訓練を行う際、計画表、実施結果、課題検討などを通信「別紙」で作成し、出来るだけ簡単かつ詳細に載せ、地域の方に周知する。</p> <p>④AEDが設置してある施設であるという事を地域の方へ周知する。</p>	<p>①防災備蓄品リストを作成した。</p> <p>②自治区防災訓練には利用者様と共に参加した。また、地域消防団についてはよるべき通信で特集した。</p> <p>③</p> <p>④よるべき通信でAED設置施設であることを周知できた</p>		<p>①自治区防災訓練の際、利用者様・地域の方と参加する。</p> <p>②災害時（特に停電）に必要な物資や電力量の洗い出しを改めて行い、不足分の物資や非常電源を購入し、非常時に備える。</p> <p>③事業所で防災訓練を行った際、実施結果・課題検討と共に非常時の際に地域の方にどのような助力をいただいたのかも合わせ、よるべき通信で周知する。</p>
----------------------------	--	--	--	---

